

家族それぞれの居場所が、吹き抜けでつながるお家

「concaveハウス」完成見学会

11月17日(土) 18日(日) 10:00~17:00 in 埼玉県所沢市

予約制

▼ 家づくりSTORY

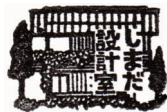
建て主さんご家族にお話を伺うなかで、ご夫婦と娘さんそれぞれが趣味が豊かで、やりたいことをたくさんもっていることが印象的でした。家族それぞれの個室が、吹き抜け空間やテラスデッキを囲むようなプランにすることで、ちょうどいい距離感が生まれ、居心地が良くなると考えました。

検討を重ねる中で凹型のプランにたどり着きました。吹き抜けやテラスデッキが家の真ん中に配置され、その周りに家族のそれぞれの居場所がぐるりと配置されるプランです。

そこで家の名前を「concaveハウス」にしました。concaveは英語で「凹面」「くぼんだ」という意味です。

そして「cave」は洞窟という意味があるので、少し籠って作業に集中する様子にも、ぴったりの名前だと感じました。

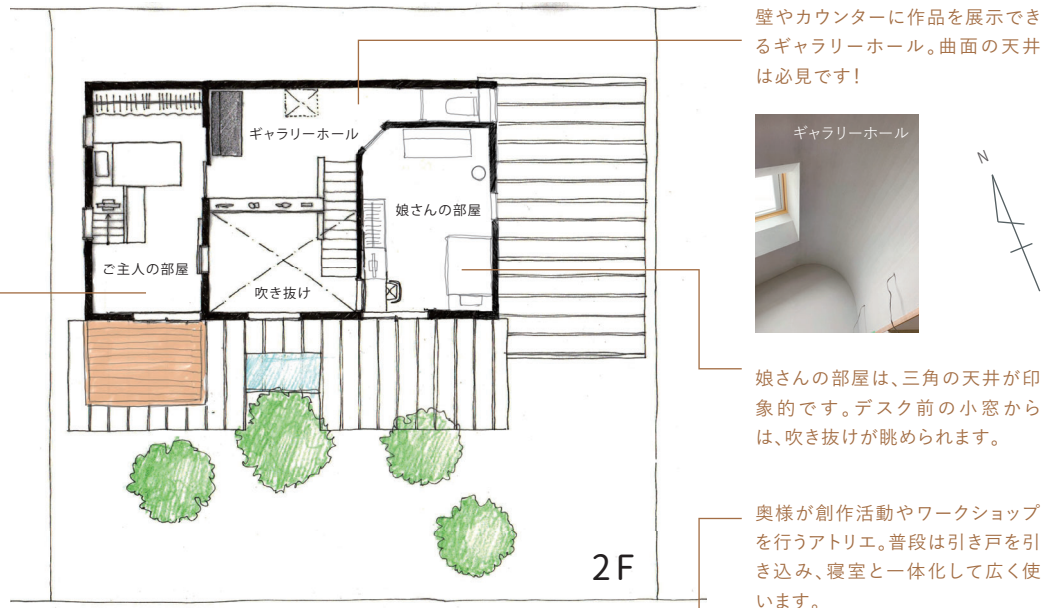
しまだ設計室 島田貴史



【建築概要 (concaveハウス)】

- 敷地面積:200.4㎡(60.73坪) ■延べ床面積:107.02㎡(32.43坪) ■設備:OMソーラー
- 仕上:外壁…ガルバリウム鋼板/内壁…薩摩中霧島壁・紙クロス/ 床…ぶなフローリング、杉フローリング
- 施工:相羽建設 担当大工:柳原・加瀬 設計:しまだ設計室 監督:樋口 営業:新

北側にクローゼットとベッドを配置、南側はワークスペースです。ワークスペースの小窓からは、吹き抜けを通してダイニングが眺められます。



壁やカウンターに作品を展示できるギャラリーホール。曲面の天井は必見です!



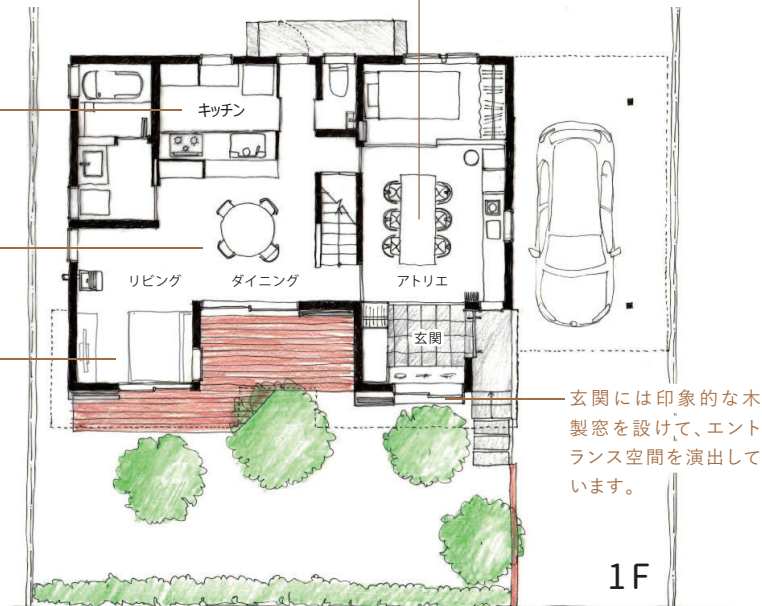
娘さんの部屋は、三角の天井が印象的です。デスク前の小窓からは、吹き抜けが眺められます。

奥様が創作活動やワークショップを行うアトリエ。普段は引き戸を引き込み、寝室と一体化して広く使います。

キッチン、トイレや2階のギャラリーホールに行くときに丸見えにならないつくりになっています。

1階の中心にはダイニングを配置。吹き抜けで2階とつながります。

ペレットストーブと足が延ばせるソファの籠り感のあるくつろぎ空間…。



玄関には印象的な木製窓を設けて、エントランス空間を演出しています。

■ 詳細情報

会場：埼玉県所沢市【予約制】 ※お申込みの際に案内図をお送りいたします
 *駐車場あり(台数限定)。または、公共交通機関をご利用ください。
 *当日のご連絡先【090-7738-2593】